

法人 福祉会
社会 福祉会
あすな 園家族会
倉敷市玉島勇崎1,044
電話 086-528-3110
FAX 086-528-3255

玉島文化センター大ホールで 入園者が民謡を歌う!



▲ 藤本春正氏の伴奏で歌う入園者

五月十五日、玉島文化センターで第十六回藤本春正氏民謡発表会が開催された。これにあすなる園の入園者四人がふれあいコーナーで出演。約千人の観衆を前に、日頃の練習の成果を披露した。入園者の有信晴一さんは黒田節、三石政雄さんは齊太郎節、出宮ツル子さんは草津節、松尾静子さんは九州炭坑節を藤本春正先生の三味線の伴奏に合わせて歌った。四人が車椅子でステージに出ると、ひととき大きな拍手がわき上り、一人づつ歌う度に拍手が会場に大きく鳴り響いた。

「行動するお年寄りたち」

園長 虫明正雄

先日玉島文化センターで藤本春正氏民謡発表会があり、藤本先生のご好意で、入園者四人がステージで歌った。この四人に観覧者は惜しめない拍手を贈った。また八幡保育園との合同運動会では園児と入園者が互いに声を掛けたり、手をつないだり、抱きあったりして交流。普段はあまり笑顔のない人も表情を崩し、一所懸命に体を動かしていた。

倉敷新溪園では、入園者やデイ・サービス利用者が陶芸クラブで作った作品が展示され、茶席では、デイ利用者が

が、自分で便所に行けるようになった。痴呆や精神障害で問題行動が激しかった人が痴呆が改善され、進行が抑えられ安定した生活ができています。例は、枚挙にいとまがない。これらは、日常の地道な離床や、リハビリ、クラブ活動

への積極的な参加等により、生活の意欲の向上の現れではなからうか。勿論これを援助する職員や地域の多くのボランティアの支えがあればこそである。「行動するお年寄り」とはいささかオーバーな表現ではあるが、多くの入園者が確実に自立し、意欲的な生活ができるようになってきている。これからも少しでも自立し、行動し、そして地域へ出ていき、共に生きるよう援助したい。

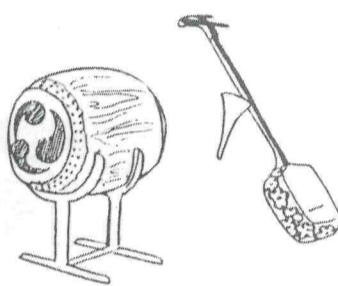
同時に地域で暮らす高齢者にとっても力強い施設でありたい。



会場には、出演した四人の家族や、応援にバスでかけた民謡クラブの他の入園者も、温かい声援を贈った。出演した出宮さんの家族は、「母がこんな所で歌を歌うなんて考えられないこと。先生や園の皆さんのおかげです。」と家族で記念写真をとりながら感激していた。

あすなる園の民謡クラブは、毎週金曜日、藤本春正先生の指導で約三十名の入園者が楽しんでおり、発表会へ出場したのは昨年に続き二回目。関係の方々のご配慮に心から御礼申し上げます。

倉敷新溪園で 陶芸展とお茶を楽しむ



五月十四、十五日倉敷美観地区にある新溪園で、第二回明珠之会発表会が開催された。明珠之会とは、あすなる園で陶芸クラブの指導をしてくださっている川田良子先生を会長に、陶芸や茶道・華道・舞踊などでボランティア活動をしている人達の集り。会場には、あすなる園の入園者やデイ・サービスセンター利用者それぞれに一般の人々が作った皿や茶わん、花瓶などが約四百点展示された。また大治繁子社中の活け花展もあり、多数の観覧者でにぎわった。十四日には、あすなる園デイ・サービスセンターでお茶の指導をして下さっている王子宗昌先生が、新溪園遊心亭で茶席を席けた。

当日は、デイ・サービス利用者六十五人が園のバスで訪れ、自分達が作った茶器で抹茶を楽しんだ。十五日には、同じ会場で国富勢津子社中の琴の演奏があり、新緑の庭と相まって見事な雰囲気であった。今年で二回目の明珠之会は昨年より作品が倍になり、見学者も観光客が多くなり、二日間で約千五百人が入った。

世代間交流できずな強まる 八幡保育園とあすなる園合同運動会

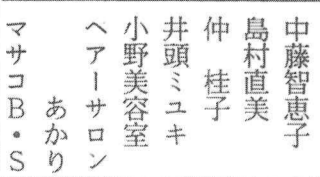


▲ 玉入れ競争でハッスルする幼児と入園者

五月十一日、あすなる園食堂で、八幡保育園とあすなる園合同運動会が開催された。あいにくの雨天で会場がグラウンドから食堂へ移されたが、子どもの歓声とお年寄りの笑顔が会場いっぱい広がった。中塚正人理事長の開会の挨拶につづき、入園者代表樋口茂さん(90才)が元気に選手宣誓。子どもとお年

寄りが交互に並び、ボール送りやゲームをした。また今年八幡保育園が作った「あすなる体操」は、幼児からお年寄りまで、車椅子でもできる体操で、メロディーに合わせて体をほぐす柔軟体操が来場者の関心を呼んだ。クライマックスの玉入れでは、子どもが玉をお年寄りに手渡すと、お年寄りがカゴへ投げ入れるというもの。ボランティアの応援で赤勝で、白勝と大ハッスル。園児とお年寄りは声をかけ合っ

てふれあい、中にはお年寄りに抱いてもらってふざけあう姿も見られ、楽しい世代間交流ができた。この日は、倉敷市保育協議会主催の公開保育が八幡保育園であり、会場をあすなる園に移して運動会が行われたもので、倉敷市や保育協議会関係者、各保育園から保母約七十人が参観。熱心にメモを取る姿が見られた。またRSKテレビが取材に来園、お年寄りの活きいきした生活の様子を取材した。



▲ 自分で作った茶器でお茶を飲むデイ利用者



▲ 自分の作品を見つけ自慢しようデイ利用者

- | | | | |
|---|---|--|--|
| ボランティアの皆さん
ありがとうございました
平成六年一月四日、五月三十一日
(順不同・敬称略) | 森本純愛
西井美樹子
高田留美
萬木陽子
あすなる会
小田春子
岡 照恵
西山ヒサエ
山本広美
森分広子
原田智子
松本文子
小林正子
赤壁八重子
与田良重
畑田麻佐子
中務麻規子
若狭光子
玉島南小学校
滝沢英子
秋山和恵
木村桂子
横田 廣
小野シズ子
小 椋 昇
中藤光広
中藤勝治
中村伊久代
久保澄枝
小野鶴子
川本清子
松原久潤
中原照子
落合明美
塩見広子
真鳥美恵
小野直美
関島元美
吉田愛子
中藤智恵子
島村直美
仲 桂子
井頭ミユキ
小野美容室
ヘアーサロン
マサコB・S
あかり | 中井紀代子
赤澤信枝
小室美枝
山下静雄
藤原茂夫
古川万知子
近藤純子
鈴木孝子
吉川節子
白神 栄
中山光子
佐藤和枝
平松淑子
西井光子
豊島道子
金子富士恵
末吉和子
若柳静寿恵会
玉島ライオン
ズクラブ
柏本行則
黒崎中学校
みどり保育園
八幡保育園
浅原二三江
藤山美智子
国富勢津子 | 社中
大治繁子社中
王子宗昌社中
こぼれび工房
NTT玉島
OB会
民謡ふる里会 |
|---|---|--|--|

春まつりに

備中神楽を楽しむ

四月二十日午前十時より、あすなろ園春まつりが開催された。

会場の食堂には、満開の八重桜が活けられ、まつりと染められたのぼりがはためく中で備中神楽が舞われたり、あめゆが出され、お花見弁当に舌つづみを打ち、楽しいひとときをすごした。

今年の春まつりは、備中神楽の中でも最も伝統と高度な技術を持ち、外国公演もする備中成羽社一行を招き、昔ながらの舞台を楽しんだ。

特に素戔嗚尊と太鼓太夫が現代の政治や米不足の話を漫才のように面白く話すと会場は爆笑のうず。

クライマックスの八岐大蛇が出てくると、勇壮な舞台上に迫力満点。入園者たちは興奮の面もちで見入っていた。



▲文化庁指定民族芸能 備中成羽社の神楽

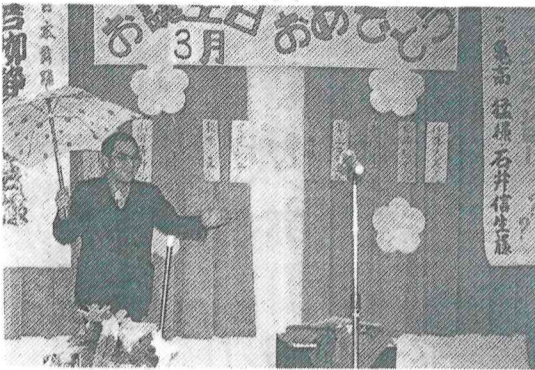
誕生会に玉島ライオンズクラブがマジックショーで来園

三月十六日、三月の誕生会が食堂で開催された。

三月は、十一名もの入園者が誕生を迎えるというおめでたい月。

玉島ライオンズクラブのメンバー十五人が訪れ、入園者全員に記念品が贈られたあと、三人のマジシャンが手さばきもあざやかにマジックを披露した。

また日本舞踊の若柳静恵会の方々が来園。美しい衣裳で舞う姿に、「日本一」の声がかかっていた。



▲手さばきもあざやかなマジックショー

実習を終えて

川崎医療福祉大学 吉田優子

理事長先生、園長先生並に職員の皆様にはお忙しい中、私達の実習のために、貴重なお時間を割いていただき、色々とお指導くださって本当にありがとうございました。

あの四週間は、私にとっていかに充実したものであったかということが、今 分かります。

はじめの内は、なかなか手も出せませんでした。次第に馴れ、入所者の皆さんも自分の娘か孫のように可愛がってくださいました。

そして失敗にもあまりくよくよせず、最後まで実習を続けられたのも、皆様の温かい励ましがあつたおかげです。

これからも、あすなろ園がお年寄りにとって心安まる場でありましよう、また地域にとっても心強い施設でありましようお祈りいたします。

ボランティアの声

岡山女子高等学校 柏原淳代

あすなろ園で三日間ボランティアとして働き、色々なことを学びました。

私は高校の看護科で勉強しているのですが、あすなろ園では看護婦さんと一緒に行動させてもらい、検温、目薬、血圧測定をしました。

また今回初めて坐薬を入れさせてもらったことがとてもうれしかったです。

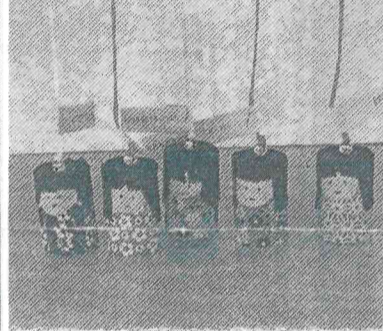
入所者の人達とコミュニケーションもとれ、みんなの心

デイ利用者が交通安全にと

交通安全にと マスコット人形配る

デイ・サービス利用者が、「自分達も社会のために役立つ」と話しあい、磨品のフィルムケースを利用してマスコット人形二百五十個を作った。この人形は、フィルムケースを和紙でくるみ、顔を描き、「今日も無事故で帰っておいね」と、お年寄りならではの温かい思いやりの標語札が付けられている。

この人形を地域の交通安全協会の職員に託し、春の交通安全運動期間中にドライバーに配られる。

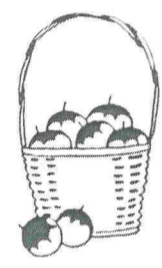


あすなろ園で三日間ボランティアとして働き、色々なことを学びました。

私は高校の看護科で勉強しているのですが、あすなろ園では看護婦さんと一緒に行動させてもらい、検温、目薬、血圧測定をしました。

また今回初めて坐薬を入れさせてもらったことがとてもうれしかったです。

入所者の人達とコミュニケーションもとれ、みんなの心



しあわせの里へ

しあわせのゆ 大寺 永

母が家にいたときに家族で一番頭を悩ましたのは入浴のことです。母は色々な理由をつけてなるべく入らないようにしていました。

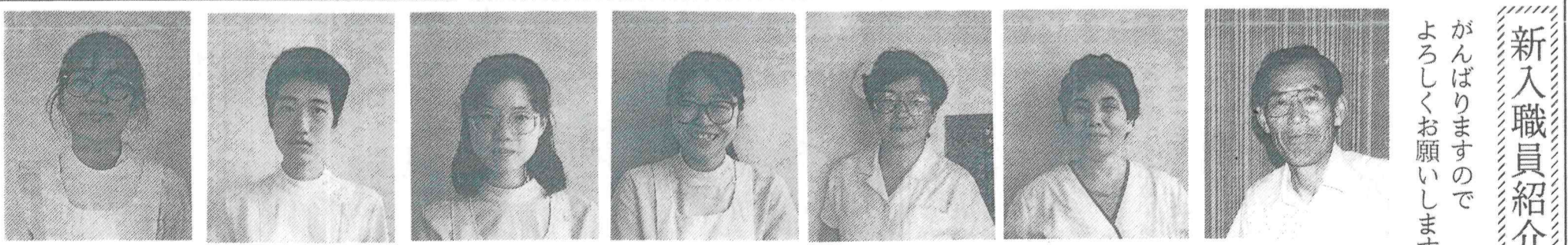
あすなろ園に入園してからはずっと設備とベテランの方々の指導のおかげで喜んで入浴し、サッパリした姿をみせていただき大変嬉しく思っています。

あすなろ園の玄関を入ると正面の奥にのれんがかかっています。紺地に赤色で「しあわせの里」と、白色で「ゆ」と大きく書かれています。

母のひい孫が三才になり、ひらがなを覚え始めに口に出して読めるようになったのが「しあわせのゆ」だったので「しあわせのゆ」だったので二年生が転居してきてから私とひい孫は時間をみつけては、あすなろ園に足をこいでいます。

自動車の玄関を通ると、ひい孫は下駄箱の「15」番にとんで行き、子供用のスリッパをとり出し、自分はいて来

- ### ご寄贈御礼
- (受付順・敬称略)
- 平成六年一月一日〜五月三十一日
 - 山部好夫 金一封
 - 柏本行則
 - 小原 昇
 - 中藤光広
 - 八幡西睦会
 - 宗田寛治 野菜
 - 金田仲子
 - 金田智子
 - 西山寿男
 - 原田 勲
 - 生花



新入職員紹介

がんばりますので よろしくお願ひします

- 寮母 中村真由美
- 寮母 田代美樹
- 寮母 中桐伸子
- 寮母 藤井かつ枝
- 看護婦 山上みどり
- 調理員 渡辺照子
- 運転手 岡田 哲

翌檜歌壇

- ▼三寸の桃の小枝に春を見る ベッドの上の午後のひととき 松香 直
- ▼戦友と積る話には夜は更ける 当時の事を涙ぐみつつ 有信 晴一
- ▼雨降りを見せてくれる雨蛙 蝶二匹仲睦まじく飛んでいる
- ▼花菖蒲寮母さん部屋に活ける 三石 政雄
- ▼デイ・サービス歌壇
- ▼老の杖蝶々一つ舞って来る 河田 花枝
- ▼人の世に尽さは尽せ我が身をすて、何時かは帰る我が身の元へ 宗田 山坊
- ▼老いてゆき亡き祖母に似て腰曲る 大江寿満枝
- ▼寄せ書きの誕生祝う寒椿 斎藤 芳子
- ▼待ちどうしあすなろ園へ行く金曜日 平尾きみ子

一陽来福 (大寺)